

平成27年度ヒグマ活動期の運用結果について（詳細）

1. 実施概要

- 小ループは5月から運用を開始した。また、ツアー時間枠を路線バス到着時間に合わせ、下記に変更。9:00の枠は大ループと小ループの同時出発とした。
- 月ごとの枠数、計画上の日最大利用者数は下表のとおり。
- 今年度も当日受付カウンターを開設し小ループ受付等に対応した。

	ヒグマ活動期通期（5/10～7/31）
小ループ※1（当日受付）	9:00※2、11:00、13:30、16:00
大ループ（原則事前予約）	8:00～10:00 10分間隔
	10:00～13:20 20分間隔
	13:20～15:30 10分間隔
最大利用者数	407人（計37組×11人）

※1 昨年度の小ループ出発時間は10:00、12:00、14:00、16:00。

※2 大ループと同時出発

2. 実施結果

1) 利用状況の変化

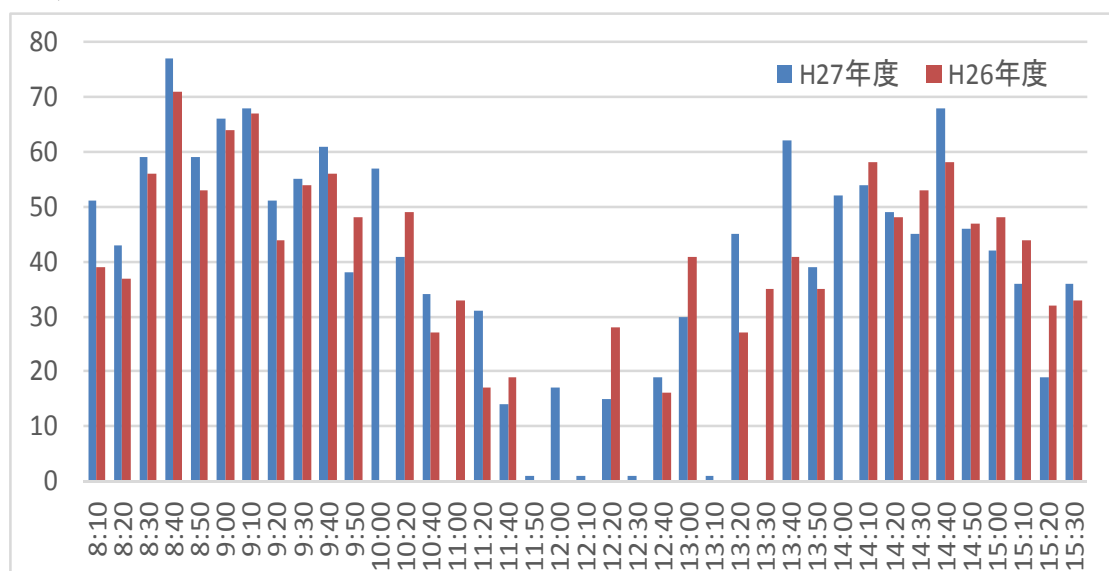


図1. 大ループツアー枠毎の実施回数の年度比較

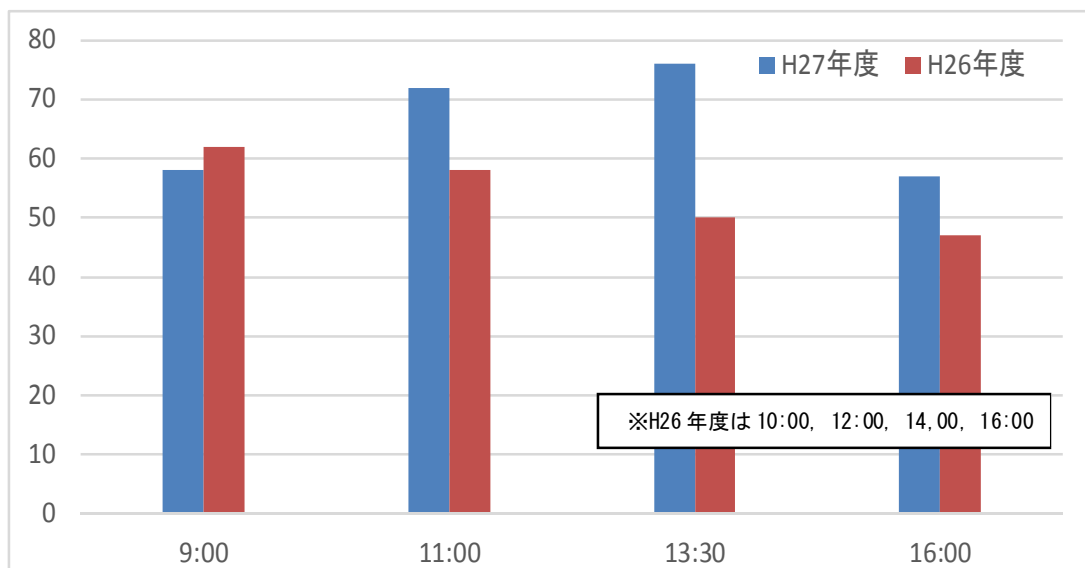


図 2. 小ループツアー枠毎の実施回数の年度比較

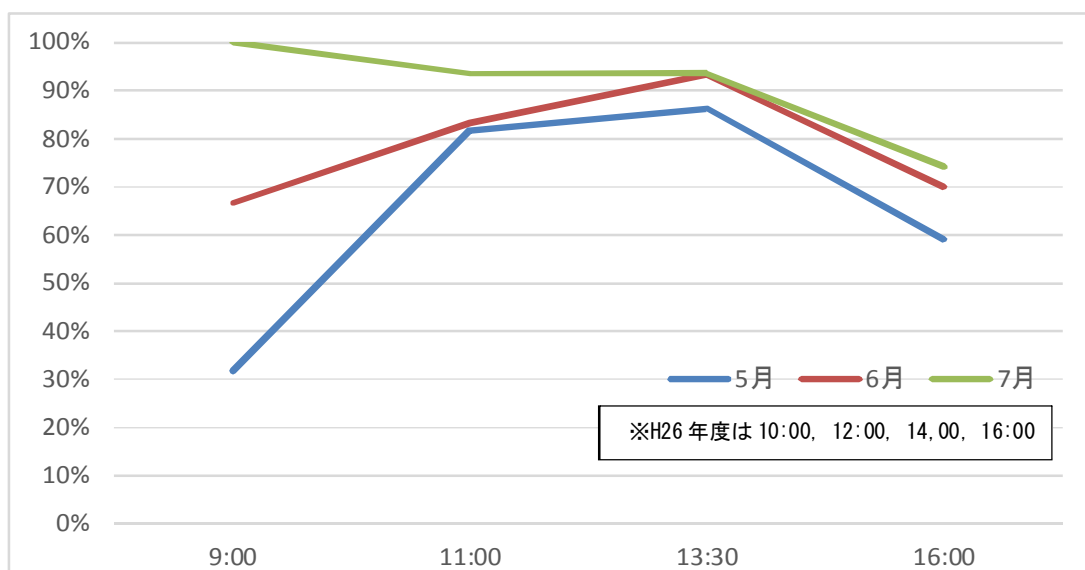


図 3. 小ループツアーの時間枠毎におけるツアー催行率の月別比較

まとめ

- 期間を通じたツアーの催行回数は 1,752 回（昨年度比 112%）、参加人数は 13,800 人（昨年度比 117%）であった。
- 小ループの時間毎のツアー実施回数は、9:00 を除く回で昨年度を上回った。
- 小ループのツアー催行率は 9:00 の枠において月毎のバラツキが大きい。11:00、13:30 の枠ではいずれの月も催行率 80%を超えた。
- 大ループ・小ループの同時出発は 1 日 1 回程度であれば手続きに支障はない。

2) 当日受付カウンターでの運用

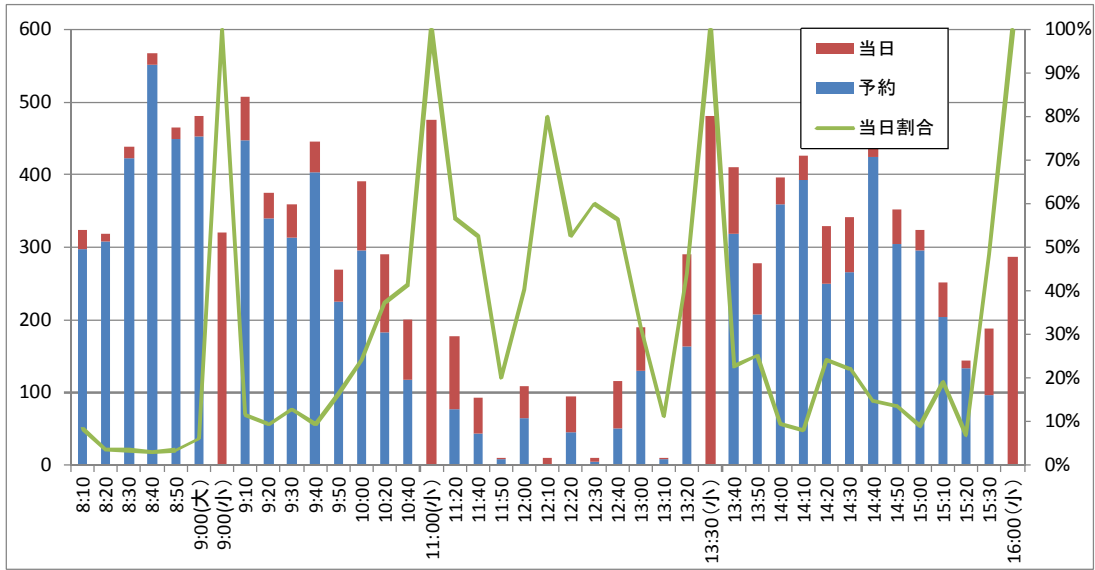


図 4. 時間枠毎の当日受付とガイド事業者予約の利用者数

まとめ

- 当日受付カウンターでのツアー成約人数は 3,396 人（昨年度比 123%）、全ツアー参加者の約 28%を占めた。
- 特に昼の時間帯での当日受付割合が高い。
- 翌日以降のツアー予約者も含めると、全ツアー参加者の約 30%が当日受付カウンターを通してツアー成約していた。

3) 傷病者発生時の対応

植生保護期も含め、今年度も数件の傷病事例が発生している。遊歩道管理、事故発生時の初動対応、事故発生後の対応等に対し、再整理が必要である。

日時	場所	概要
5/25	O-P 地点間	参加者が腹痛を訴え、グループ全員が小ループを逆路で退出。
7/20	H 地点付近	参加者の女性（71 歳）がロープに躓き、転倒。大腿骨骨折の重傷。救急搬送後入院。
7/29	D 地点付近	参加者の女性（47 歳）が腹痛を訴え、引き返しを希望。公園財団スタッフと引き返し。
8/10	H 地点付近	ツアー中のガイドが体調不良により自立歩行困難。ツアー参加者は別のガイドが引率。当人はスタッフ等の付き添いで退出。